

【様式第4号】

令和 7 年度 第 3 回 保土ケ谷区障害者地域自立支援協議会 当事者活動支援部会 会議録	
日時	令和 7 年 8 月 20 日 (水) 17:30～18:30
開催場所	地域活動ホームゆめ 食堂・ボランティアルーム
出席者	当事者、ときわ虹の会、SMILE、希望の家、生活支援センター、 高齢障害支援課、基幹相談 計8名
欠席者	
開催形態	公開(傍聴人: 名)・ <u>非公開</u>
議 題	1. 電話リレーサービス講座振り返り 参加者 25 名 体験会は日本財団より「電話リレーサービス」「ヨメテル」のサービスの説明と、電話オペレーターを介したデモンストレーション。みなさんとても興味津々でした。 体験後の質疑応答では、色々な質問や意見がでました。終了後、財団や講師の方から「今まで聞こえない当事者対象の勉強会が多かったので、聞こえる人や支援者側からのご意見は目から鱗でした。今後改善していきたいです。」と感想をいただきました。 また、「保土ケ谷区は聞こえづらい人たちが生活しやすい場所なんだろうね。羨ましいです。きっとほかの障害の人たちにとっても同じなんだろうね。」と感想を述べられていました。 そう言っていただけで、今回の企画の成功を感じることができました。 2. 区制 100 周年イベントについて ◎取組内容 地域共生社会実現のため、“障害があろうがなかろうが暮らしやすい社会”をイメージできるような動画製作(当事者インタビュー、日常の記録など) 企画について進捗状況の報告 動画の撮影や編集を川北さんが担当する事になった。 障がい者のリアルな声や小中高生などの「障害者」について語るなどが検討されている。 今後、当事者部会では随時協力していく事を共有となった。 3. 初夢まつり参加について 昨年と同様に参加していく事。 生活支援センターはパンフレットなどを設置 昨年は人通りが少ない場所だった、今年度は多くの人に見てもらいたいのので、場所を検討してもらいたい。 また、車いすの体験をすることはできないか。 初夢まつりに参加した人に車いすの乗る・押す・リフトに乗るなど体験をイベントとしてやってみたい。 初夢まつりの打ち合わせに提案する事になった。 4. 全大会の参加について 10 月全体会 中戸川氏 11 月部会 中戸川氏 が出席予定 次回:2025 年 10 月 15 日 (水) 17:30～